



平成 19 年 11 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社三交ホールディングス
 代表者名 取締役社長 奥田 卓廣
 (コード番号 3232)
 (上場取引所 名証第1部)
 問合せ先 取締役 中野 達郎
 TEL 059-213-0351

連結子会社の完全子会社化(簡易株式交換)に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 11 月 27 日に、会社法第 370 条に基づく取締役会において、平成 20 年 2 月 1 日を株式交換の効力発生日として、簡易株式交換（以下「本株式交換」という。）により三重交通商事株式会社及び三交液化ガス株式会社を完全子会社とすることを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式交換の目的

当社グループは、昨年 10 月 2 日に持株会社体制に移行し、グループ全体の経営資源の効率的な配分と事業構造の最適化により、当社グループの企業価値向上を図るべくグループ事業の再編を推し進めてまいりましたが、今回、その一環として、三重交通商事株式会社及び三交液化ガス株式会社を株式交換により完全子会社化するものであります。

2. 株式交換の要旨

(1) 株式交換の日程

平成 19 年 11 月 27 日 株式交換契約承認取締役会（3 社）
 平成 19 年 11 月 27 日 株式交換契約締結
 平成 19 年 12 月 12 日（予定） 株式交換契約承認株主総会（三重交通商事(株)、三交液化ガス(株)）
 平成 20 年 2 月 1 日（予定） 株式交換効力発生日
 平成 20 年 2 月 月上旬（予定） 株券交付日

（注）当社は、本株式交換を会社法 796 条第 3 項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより行う予定であります。

(2) 株式交換比率

	(株)三交ホールディングス (完全親会社)	三重交通商事(株) (完全子会社)	三交液化ガス(株) (完全子会社)
株式交換比率	1	2.52	13.62

(注) 1. 株式の割当比率

三重交通商事(株)の普通株式1株に対して、当社の普通株式2.52株、三交液化ガス(株)の普通株式1株に対して、当社の普通株式13.62株を割当交付いたします。なお、当社が保有する三重交通商事(株)株式750,000株、三交液化ガス(株)株式8,000株については、株式交換による株式の割当交付を行いません。

2. 株式交換により発行する新株式数等

当社は本株式交換に際して新株式を発行せず、当社が保有する自己株式3,535,440株を株式交換による株式の割当てに充当いたします。

(3) 株式交換比率の算定根拠等

本株式交換の株式交換比率の算定については、その公正性・妥当性を確保するため、第三者機関に専門家としての意見を求めることとし、その第三者機関に(株)ブレインパートナーを選定いたしました。

(株)ブレインパートナーは、当社の株価については、上場株式であることから市場株価方式を採用して算定を行い、平成19年9月末日を基準日として、3カ月間及び1カ月間の出来高加重平均価額により1株当たり株価を算定いたしました。一方、三重交通商事(株)及び三交液化ガス(株)の株価については、非上場株式であることを考慮し、時価純資産方式及び類似業種比準方式の併用により、平成19年9月末時点での1株当たり株価を算定いたしました。

上記評価方法による三重交通商事(株)及び三交液化ガス(株)の株式1株に対する当社株式の割当株数の算定結果は次のとおりとなります。

三重交通商事(株)の株式交換比率の評価レンジ	2.49	～	2.55
三交液化ガス(株)	13.46	～	13.78

以上の算定結果を参考に当事者間で交渉・協議を重ね、本株式交換比率を決定いたしました。

なお、(株)ブレインパートナーは、当社、三重交通商事(株)及び三交液化ガス(株)の関連当事者には該当いたしません。

(4) 三重交通商事(株)及び三交液化ガス(株)の新株予約権及び新株予約権付社債の取扱い

該当事項はありません。

3. 株式交換の当事会社の概要

	平成19年3月31日現在	平成19年3月31日現在	平成19年3月31日現在
(1) 商号	(株)三交ホールディングス (完全親会社)	三重交通商事(株) (完全子会社)	三交液化ガス(株) (完全子会社)
(2) 事業内容	株式所有によるグループ 連結経営の立案と実行	石油製品販売業	液化石油ガス販売業
(3) 設立年月日	平成18年10月2日	昭和15年9月10日	昭和55年8月27日
(4) 本店所在地	津市中央1番1号	津市栄町二丁目210番地	津市垂水574番地の3
(5) 代表者	取締役社長 奥田 卓廣	取締役社長 南 正就	取締役社長 南 正就
(6) 資本金	3,000百万円	99百万円	20百万円
(7) 発行済株式総数	107,301,583株	1,980,000株	40,000株
(8) 純資産	10,725百万円	1,239百万円	178百万円

(9)総資産	13,438百万円	5,954百万円	1,147百万円
(10)決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(11)従業員数	30名	145名	23名
(12)主要取引先	—	仕入：コスモ石油(株) 販売：一般消費者	仕入：コスモ石油ガス(株) 販売：一般消費者
(13)大株主及び 持株比率 (平成19年9月末現在)	日本マスタートラスト信託銀行(株) (近畿日本鉄道(株)退職給付信託口) 22.37% (株)三交ホールディングス 21.48% 近畿日本鉄道(株) 8.89%	(株)三交ホールディングス 37.9% コスモ石油(株) 33.3% 三重いすゞ自動車(株) 12.6%	三重交通商事(株) 50.0% コスモ石油ガス(株) 30.0% (株)三交ホールディングス 20.0%
(14)主要取引銀行	(株)百五銀行	(株)百五銀行 (株)みずほ銀行	(株)百五銀行 (株)みずほ銀行
(15)当事会社との 関係	資本関係	当社は三重交通商事(株)の発行済株式の総数の37.9%を、三交液化ガス(株)の発行済株式の総数の20%を保有しております。	
	人的関係	当社取締役社長は三重交通商事(株)の取締役を兼務しております。また、当社取締役1名が、三重交通商事(株)及び三交液化ガス(株)の監査役を兼任しております。	
	取引関係	当社は三重交通商事(株)及び三交液化ガス(株)との間で経営管理契約を締結しております。	

(16)最近3決算期間の業績

		(株)三交ホールディングス(完全親会社)			三重交通商事(株)(完全子会社)		
決算期		平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期
売上高	百万円	102,013	102,186	118,623	12,661	14,461	15,162
営業利益	百万円	4,483	4,639	5,994	305	161	123
経常利益	百万円	3,920	4,104	4,895	297	155	107
当期純利益	百万円	171	△1,116	2,031	170	6	51
1株当期純利益	円	2.31	△15.58	25.65	84.76	2.50	25.90
1株当期年間配当金	円	3.00	—	3.00	5.00	5.00	5.00
1株当期純資産	円	238.40	240.44	210.79	567.70	641.20	626.08

		三交液化ガス(株)(完全子会社)		
決算期		平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期
売上高	百万円	676	738	815
営業利益	百万円	49	36	53
経常利益	百万円	41	28	42
当期純利益	百万円	20	15	23
1株当期純利益	円	495.36	375.40	596.43
1株当期年間配当金	円	50.00	50.00	50.00
1株当期純資産	円	2,863.59	3,547.79	4,451.92

(注) ㈱三交ホールディングスについては、連結業績を記載しております。また、㈱三交ホールディングスの平成 17 年 3 月期及び平成 18 年 3 月期については三重交通㈱の連結業績を記載しております。

4. 株式交換後の状況

(1) 商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、決算期

「3. 株式交換の当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。

(2) 資本金

本株式交換による資本金の増加はありません。

(3) 会計処理の概要

企業結合会計上、共通支配下の取引等のうち、少数株主との取引に該当いたします。

本株式交換によりのれんが発生する見込みですが、当該のれんの金額については現時点では未定であります。なお、のれんの償却年数については、当社の会計方針に基づき、発生年度以降 5 年間で均等償却する予定であります。

(4) 株式交換による業績への影響

本株式交換実施による当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

5. その他

本株式交換の効力発生後に、三重交通商事㈱を吸収合併存続会社とし、三交液化ガス㈱を吸収合併消滅会社とする連結子会社間の合併を検討しております。

以 上